

2019年12月期
決算説明会資料

株式会社日本アクア



東証1部 (1429)

2020年2月25日

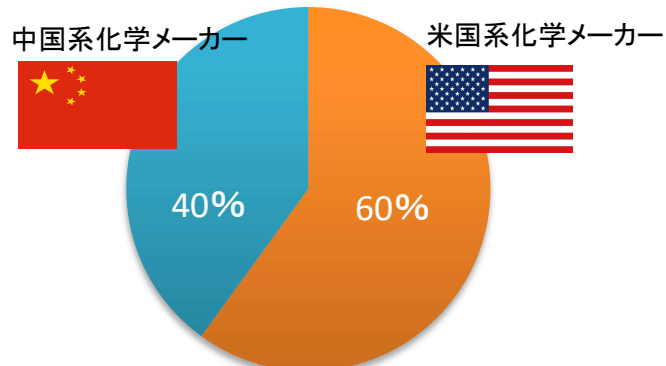
2020年12月期

通期業績の見通し

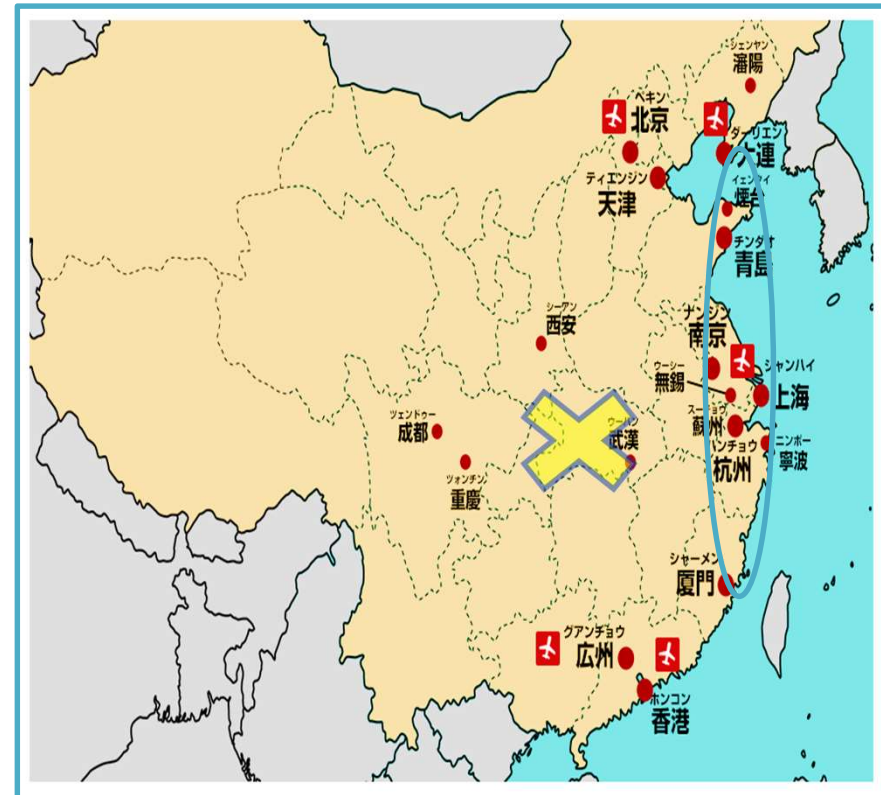
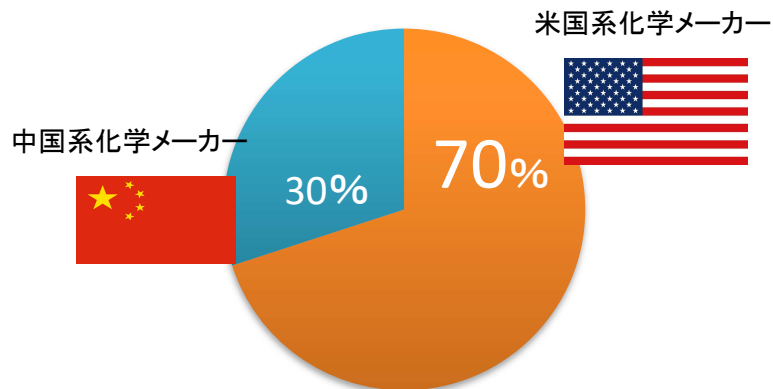
新型コロナウイルスの影響は??

➤ 2社購買体制により、原料供給リスクを回避

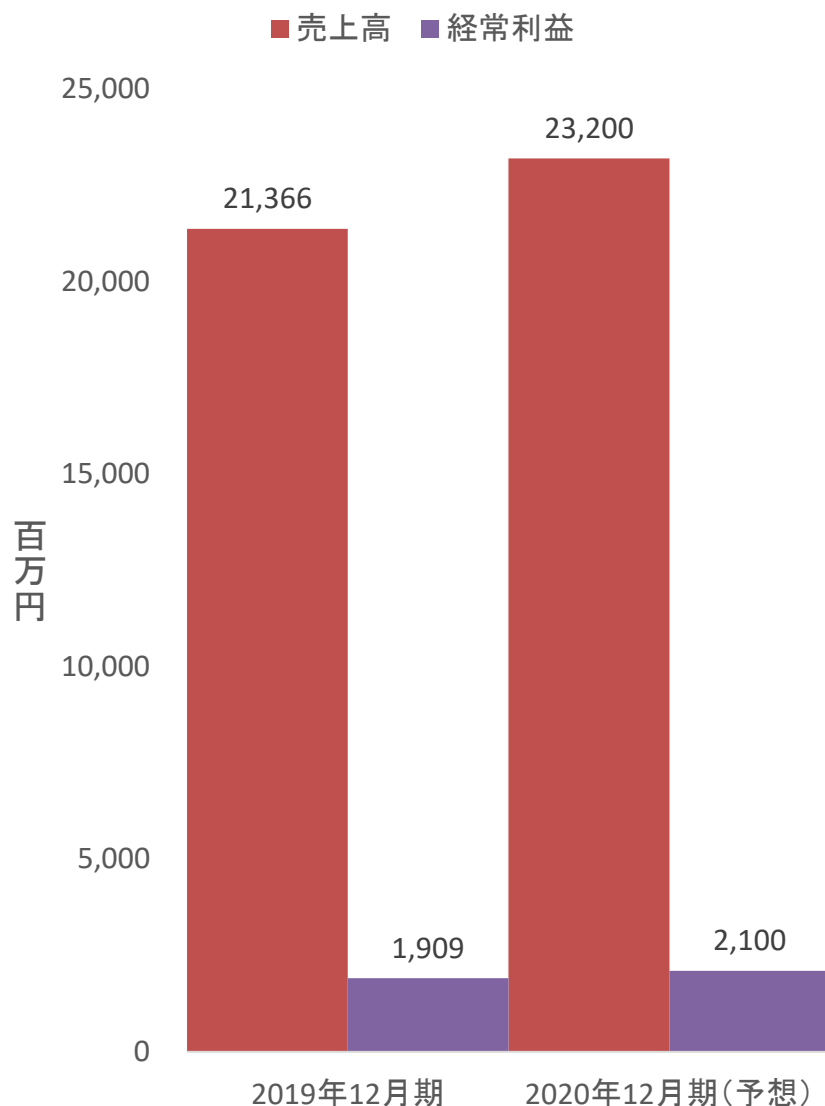
イソシアネート原料仕入シェア



イソシアネート原料仕入シェアの見直



2020年12月期通期業績の見通し



売上高

232億

対前年増減率

8.6%増収

経常利益

21億

10%増益

当期純利益

13億

7.8%増益

2020年12月期 売上予測 内訳

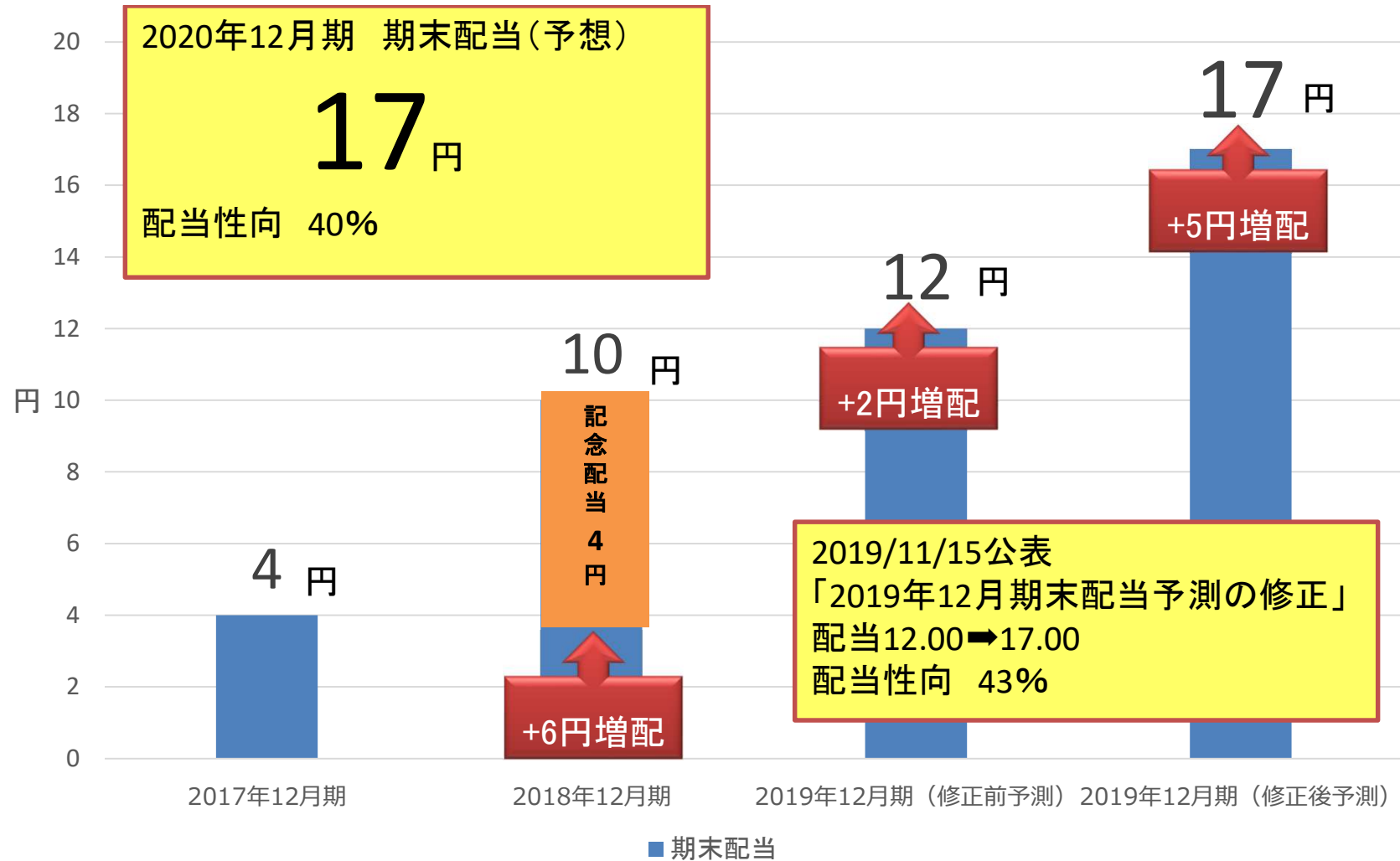


	2020年12月期 予測	2019年12月期 実績	
	百万円	百万円	前年比
工事			
木造戸建（新築・リフォーム）	14,686	13,687	107.3
建築物（アクアモエン、耐火、防水）	5,295	4,144	127.8
商品販売			
認定機械	3,218	3,535	91.0
原料販売・ブローイング			
副資材・その他			
空調・換気			
売上合計	23,200	21,366	108.6

- 戸建部門：消費税増税の駆け込み反動によって、上期、住宅着工件数が伸び悩むと予測。
- ZEH（ゼロ・エネルギー・ハウス）は2030年を目標として強かに推進される方向なので、高气密・高断熱材のニーズは衰えないと予測する。

- 建築物部門：大手ゼンコン業績は、オリンピック以降の過度な悲観論は後退している。
- 都市再開発系の大型プロジェクトの竣工ラッシュ。
- 不燃断熱材の受注増と、防水材の投入によって、売上高が増収すると予測する。

2019年12月期配当予想及び配当の推移



持続的成長を支える仕組



受注増を狙う全国販売ネットワーク



大阪営業所



岡山営業所



鳥栖営業所

大規模（HUB）拠点には、
原料をストック、原料配送の
合理化を図る。



仙台営業所



埼玉営業所



名古屋営業所

▶ 全国40拠点

▶ 大規模（HUB）6拠点

仙台、埼玉、名古屋、大阪、岡山、鳥栖

▶ 中規模1拠点

新潟

▶ 営業所33拠点

中規模拠点を建設



青森営業所
2020年4月竣工予定



金沢営業所
2020年3月竣工予定



新潟営業所
2019年9月竣工



厚木営業所
2020年3月竣工予定



施工能力拡大と受注増に対応

➤ 中規模拠点建設に**12億円**を投資

➤ 生産性の向上

- ・原料倉庫+工務部門を設置
- ・原料配送の合理化
- ・工務人員の採用強化

➤ 労働環境の改善

- ・簡易宿泊ルーム、シャワールームを設置

施工体制を強化



➤ 施工機械台数計画 522台 ➔ **600台**

➤ 木造戸建工事体制

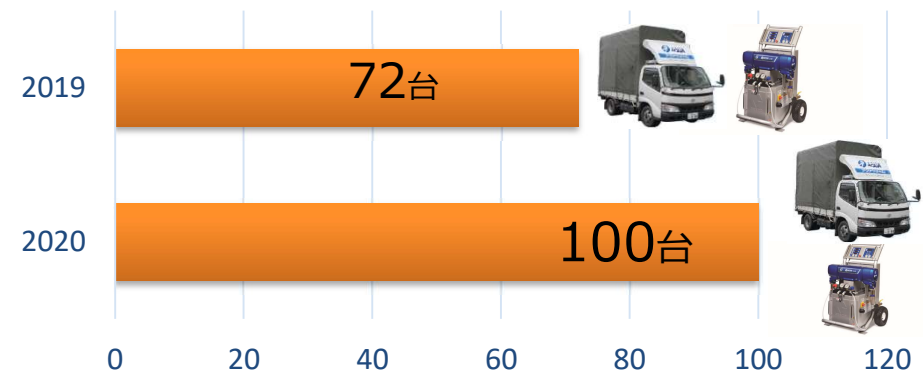
認定施工店315社

➤ 建築物工事体制

認定機械所有台数



自社機械所有台数



自社工務体制の強化計画

181名



2019

200名以上

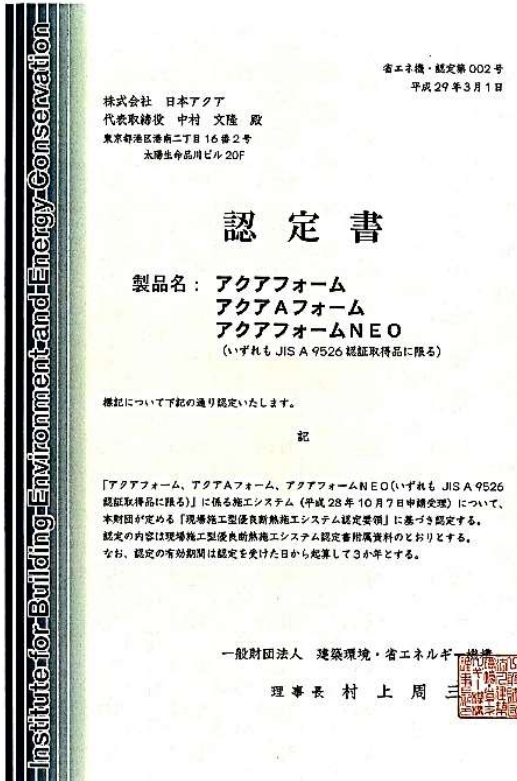


2020

施工品質管理 現場品質の確保



環境建築省エネルギー機構（IBEC）より 現場施工型優良断熱施工システムの認定を取得 アクアフォーム・アクアAフォーム・アクアフォームNEO（JIS A9526）



品質監理項目一覧

項目	管理基準	確認方法	期次
対象建築物	構造、工法、制度、基準等		
事前確認	施工内容 断熱材の仕様、厚み、クリアランス 取付方法	指示書との照合	事前調査
施工準備	断熱材の仕様 断熱材の取付位置、厚み、クリアランス	目視	準備時
施工前確認	断熱材の仕様	断熱材の使用場所	施工前
	断熱材の厚み	断熱材の使用場所	
	断熱材の取付位置	断熱材の使用場所	
養生作業	養生の状況	目視	施工前
	養生の種類	目視	
	養生の厚み	目視	
施工確認	断熱材の仕様	目視	施工前
	断熱材の厚み	目視	
	断熱材の取付位置	目視	
アスト検査	断熱材の仕様	目視	施工前
	断熱材の厚み	目視	
	断熱材の取付位置	目視	
吹付け方法	吹付け厚み	目視、計測	施工時
	吹付け回数	目視、計測	
	吹付け位置	目視、計測	
吹付け品質	断熱材の仕様	目視	施工時 (全数)
	断熱材の厚み	目視	
	断熱材の取付位置	目視	
仕上がり検査	断熱材の仕様	目視	施工後 (全数)
	断熱材の厚み	目視	
	断熱材の取付位置	目視	
片付け	断熱材の仕様	目視	施工後
	断熱材の厚み	目視	
	断熱材の取付位置	目視	
完了	断熱材の仕様	目視	施工後



品質パトロールカーにて、
全国で品質パトロールを
実施。

ブローイング・リサイクル



**ウレタン業界初のマテリアルリサイクル
の取り組みです。**

日本のリサイクルは約80%がサーマル
リサイクルです。



名古屋工場



仙台工場



名古屋・仙台のアクアプロファクトリー

成長戦略

木造戸建向け断熱材 アクアフォーム



- アクアフォームの特長
- ・水で発泡する断熱材
- ・高断熱性能・優れた気密性能を発揮



- アクアフォーム施工研修ビデオより

「アクアモエン®」好評発売中



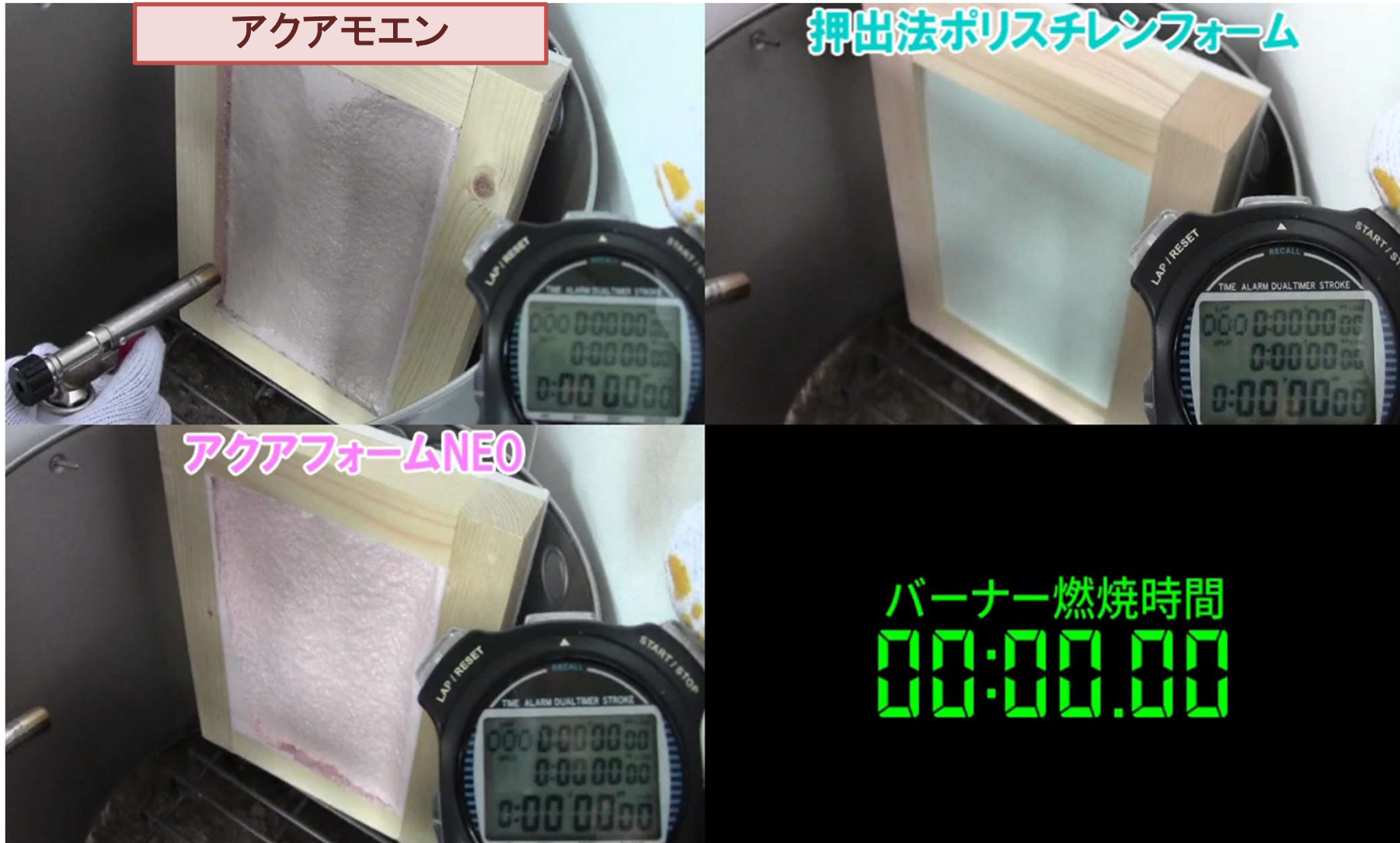
アクアモエン
好評発売中

2019年7月12日

大臣認定取得



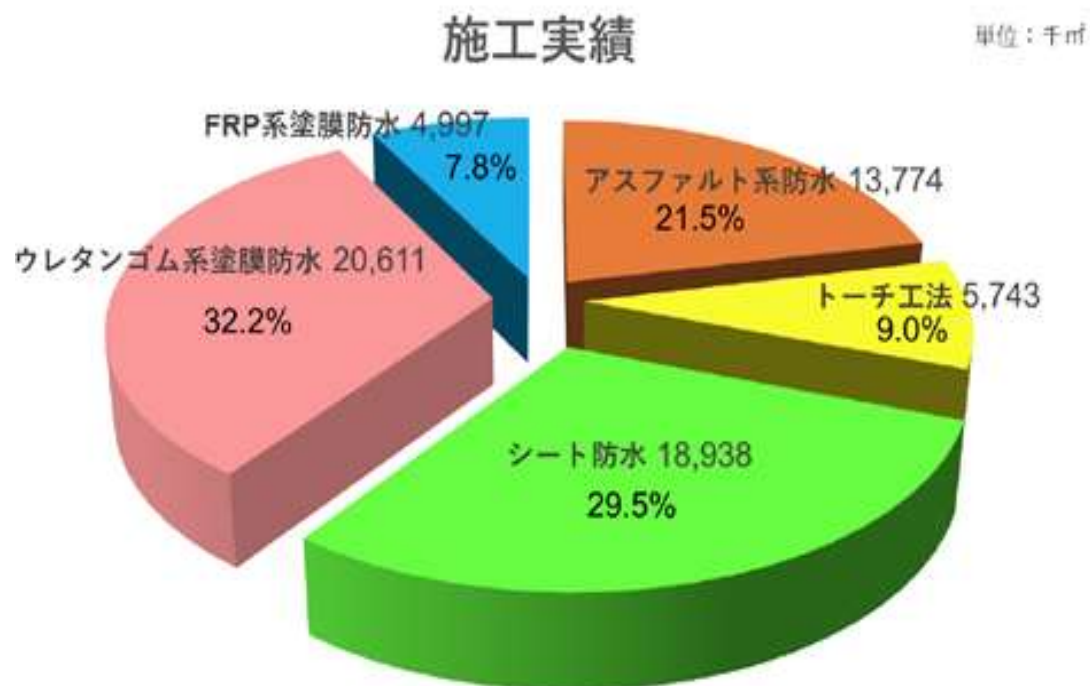
アクアモエンの耐火性能



防水市場の規模



2018年 防水市場における施工実績は6千4百万㎡



一般社団法人 日本防水材料協会HPより一部抜粋。

	アスファルト系防水 (熱工法、常温工法)	改質アスファルトシート防水 (トーチ工法)	合成高分子系シート防水 (KRK)	ウレタンゴム系塗膜防水 (NUK)	FRP系塗膜防水 (FBK)	計
2018年	13,774 (104.2)	5,743 (123.5)	18,938 (104.8)	20,611 (102.6)	4,997 (96.0)	64,063 (104.6)

アクアハジクン施工動画

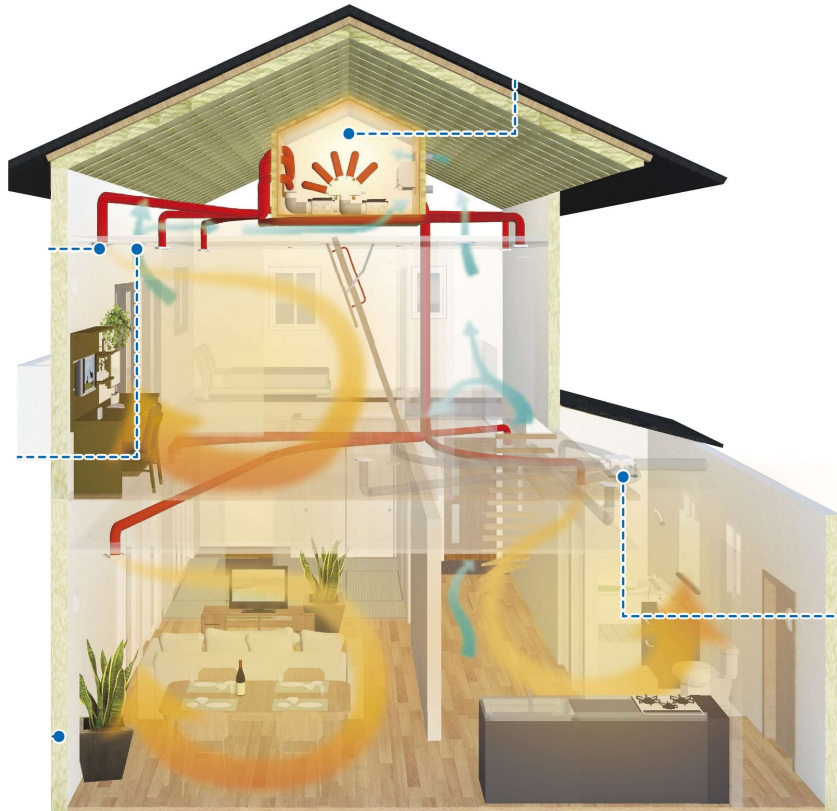


空調事業



風運時
foo~unji
 -スマート空調-

安心の10年保証*

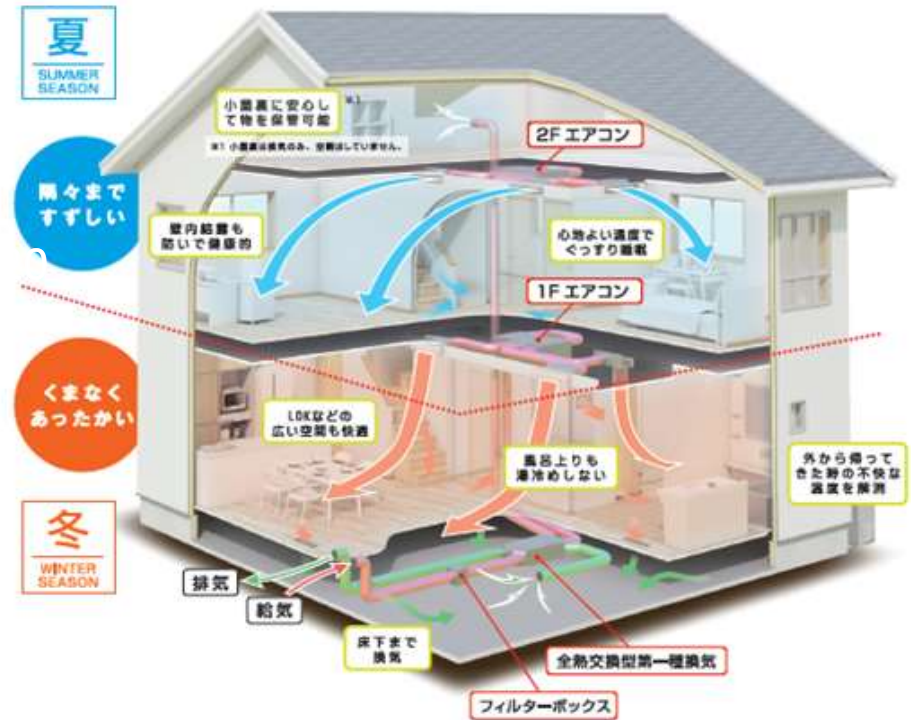


日本の家を変えていく。

特許 第6211675号

乙空調

- 特許第6211675号 -



海外への展開 韓国での断熱材市場

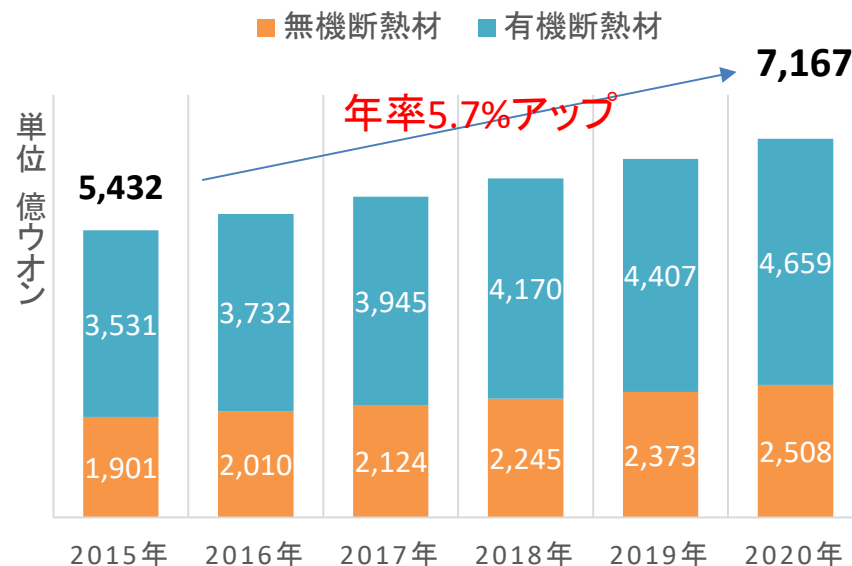


➤ 背景

韓国政府の「低炭素グリーン成長」政策の推進に
高気密・高断熱の断熱材と不燃無機断熱材に対する社会的要求が高くなっている。



➤ 2015年～2020年まで、韓国の断熱材市場規模は拡大中



➤ 韓国におけるポリウレタンメーカーの売上実績

単位: ウォン

2018年	会社数	売上高
韓国メーカー	8社	2,460億
外国メーカー	2社 → 3社 日本アクアが参入	100億

➤ NEXT to ベトナム



2019年12月期
決算説明

2019年12月期の業績 対予想比・対前年増減率

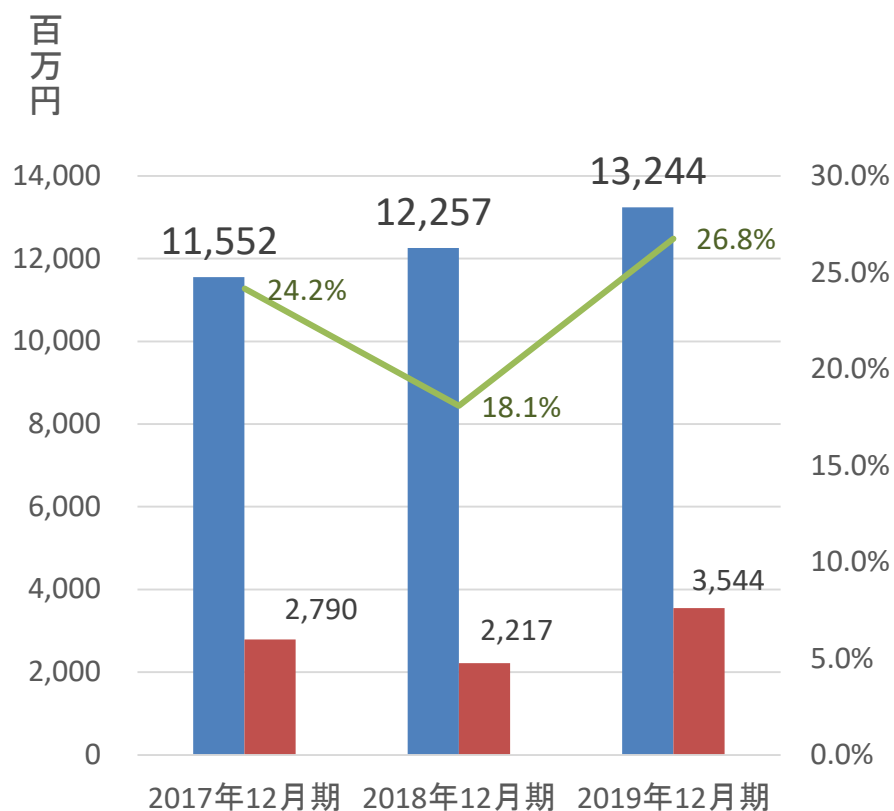


単位：百万円

	2019 実績	2019 修正予想	予想比 (%)	2018 前期実績	対前年増減率 (%)
売上高	21,366	21,195	100.8	19,417	10.0%
売上総利益	5,403	5,358	100.8	3,891	38.9%
営業利益	1,909	1,807	105.6	766	149.0%
経常利益	1,909	1,800	106.1	764	149.7%
当期純利益	1,275	1,150	110.9	489	160.5%

- 売上高につきましては、10月に実施された消費税率引上げの影響が懸念されていましたが、戸建住宅部門、建築物部門共に「アクアフォーム」の商品力を生かした営業展開が奏功し、対予想、対前年とも増収しました。
- 営業利益及び経常利益は、アクアフォームの原材料であるイソシアネートの供給不足による価格高騰の影響が解消したことにより、対予想、対前年ともに増益しました。

■ 木造戸建 ■ 売上総利益 ▲ 利益率



売上高 対前年増減率

8.1% 増収

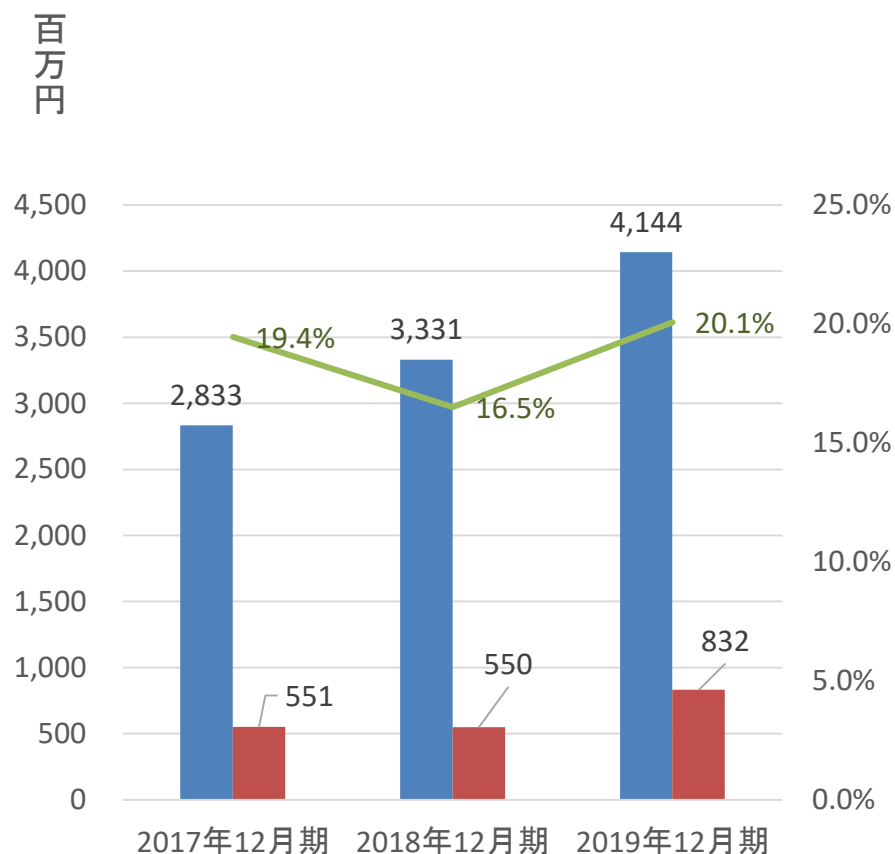
利益 対前年増減

13億27 百万円増益

建築物部門 売上高・売上総利益の推移



■ 建築物 ■ 売上総利益 — 利益率



売上高 対前年増減率

24.4%増収

利益 対前年増減

2億82百万円増益

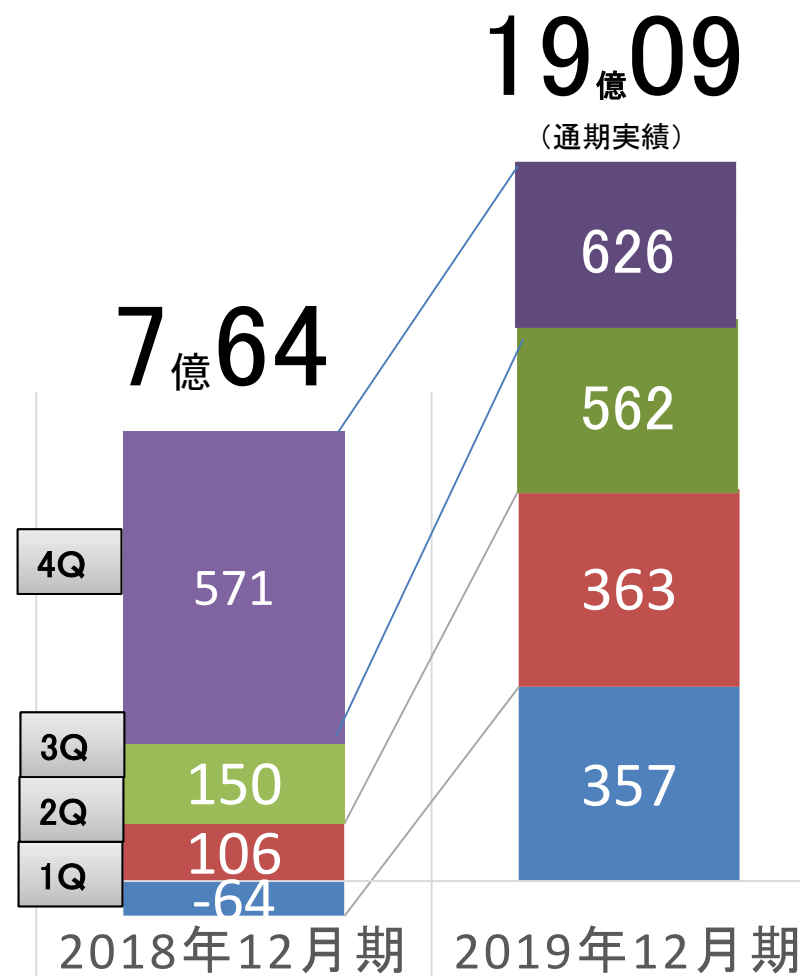
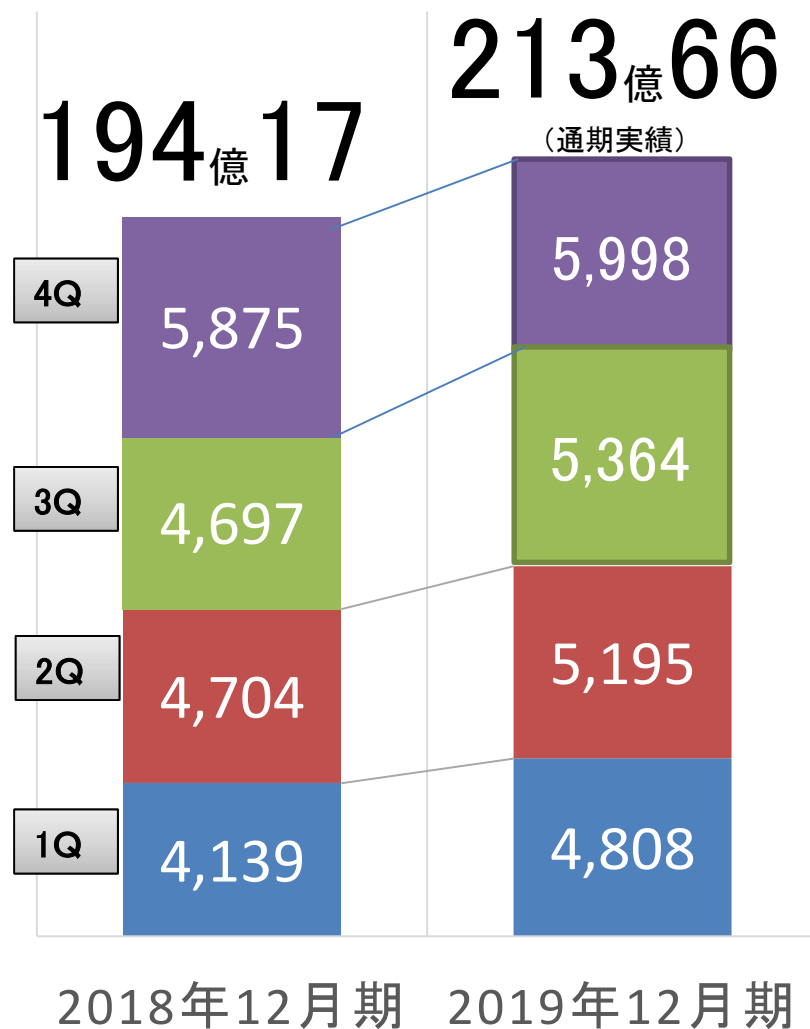
2019年12月期四半期売上高・經常利益



四半期売上高

単位:百万円

四半期經常利益



2019年12月期 財政状態及びC/Fの状況



単位:百万円

B/S項目	2019/12末	2018/12末	対前期末増減率
総資産	15,379	14,381	6.9%
負債	8,536	8,496	0.5%
純資産	6,843	5,885	16.3%
自己資本	6,843	5,885	16.3%
自己資本比率	44.5%	40.9%	2.5%

C/F項目	2019/12末	2018/12末	対前年増減率
営業C/F	1,657	△ 359	-
投資C/F	△ 769	△ 39	-
財務C/F	△ 902	316	-
現金及び現金同等物期末残高	1,878	1,893	-0.8%

- B/S項目の増減要因は、決算短信をご参照ください。

- 営業C/Fの増加⇒税引前四半期純利益増
- 投資C/Fの減少⇒営業所建設契約時金と土地取得支出
- 財務C/Fの減少⇒配当金支払と当座貸越を圧縮
よって、手元現預金は減少



会社名	株式会社 日本アクア (Nippon aqua Co., Ltd.)
代表取締役	中村 文隆
本店所在地	〒108-0075 東京都港区港南2-16-2
事業内容	建築断熱用硬質ウレタンフォームの開発・製造・販売・施工 住宅省エネルギー関連部材の開発・製造・販売
従業員数	475名(単体:2019年12月末現在)
設立年月日	平成16年11月29日
資本金	19億3百万円
発行済株式総数	34,756,000株(2019年12月末現在)
株主数(2019年12月末現在、総株主数)	3,738名

本資料に記載されている当社の業績予想及び将来予測に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて判断したものであり、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。また、本資料の作成にあたっては、記載されている情報に誤り・遺漏等が無いよう、細心の注意を払っておりますが、その情報の正確性及び完全性を保証するものではありません。

2019年12月期
決算説明会資料

株式会社日本アクア



東証1部 (1429)

2020年2月25日